

| ■今年度の活動内容設定時に参考とした「他校の環境に関する取組」 ・他校が各学校の特長を生かした清掃活動を実施していることから、これまでも取り組んでいた特別支援学級生徒による毎週実施している清掃活動をスクールエコアクションとしての取組とした。 | | | | | ■今年度のグリーンカーテン実施状況 (朝顔、ゴーヤ、へちまなど) ■実施した □実施していない | | |
|---|-----------------------------------|----------|--|-------------------------|---|---|--|
| 取組テーマ | 取組目標 | 具体的な活動内容 | | 担当者 | 活動主体 | 取り組んだこと、その実績 | 1年を振り返って |
| 省エネルギーの推進 | 日常の学校生活の中で省エネルギー活動を実践します。 | 1 | 節電節水を呼びかけるポスターを作る。 | 美術部生徒 | 美術部生徒 | 市の取組であるアロハビズを参考に、「台中アロハデー」を設定した。5月～10月の毎週水曜日は、教職員のアロハシャツ着用を推奨し、クールビズとともに、職員室内のエアコン設定温度を2℃上げ、省エネ対策を行った。 | 【取組の評価】 □達成できた ■ほぼ達成した □達成できなかった 【理由】 「台中アロハデー」の取組は、職員だけではなく、生徒への環境に対する意識の向上を図ることにつながった。 【今後の課題】 暑いのに関わらずジャージを着用している生徒もいるので、気温に応じた格好をするよう言葉がけをしていく。 【次年度への引継ぎ事項】 委員会に協力して適切な服装を呼びかけること |
| | | 2 | クールビズの推奨及び台中アロハデーの設定 | 教頭 | 職員 | | |
| | | 3 | アロハシャツの推奨とともに職員室のエアコン設定温度の上昇による省エネ対策として実施。 | 教頭 | 職員 | | |
| 資源・4R・廃棄物削減の取組 | ごみの分別・リサイクル活動等を推進し、ごみの量を減らします。 | 1 | ジャージ等のリサイクル 卒業生に使用しない制服・体育館履きを寄付してもらい、在校生保護者に販売する。 | 保護者会・教頭 | 保護者 | 卒業生にジャージや体育館履きの寄付を募るとともに、新入生保護者説明会でジャージ、体操着、体育館履きのリサイクル商品をバザーで取り扱い、販売を保護者会役員が行った。 学校連絡・情報共有サービス COCOO (ココ-) での家庭への配信により、日頃の印刷物のデジタル化を図り、紙の使用量を大幅に減らした。 学校校門付近にペットボトルキャップ回収箱を設置し、エコキャップ運動に取り組んだ。 | 【取組の評価】 ■達成できた □ほぼ達成した □達成できなかった 【理由】 文書のデジタル化による資源・4R・廃棄物削減の取組としては大いに効果が見られた。 【今後の課題】 今年度の3年生より新しい制服となっていたことから、制服のリサイクルも物品の寄付を募ることが可能となった。今後も体育館履きや体操服等を含め、リサイクルを推奨していきたい。 【次年度への引継ぎ事項】 引き続き COCOO (ココ-) による配信を増やしながらか資源・4R・廃棄物削減に努めること |
| | | 2 | 毎週火曜日の1校時に特別支援学級生徒による地域清掃 ゴミを減らすため啓発活動として実施。 | 教職員 | 7組生徒 | | |
| | | 3 | 保護者向け文書のデジタル化 紙文書を減らし、紙の消費を削減する。 | 職員 | 職員 | | |
| | | 4 | エコキャップ運動 生徒や地域の方々に呼びかけ、エコキャップ回収に取り組む。 | 環境委員会 | 全校生徒・職員 | | |
| 生きもの・みどり | 植物の育成等を通して、子どもたちの自然を大切にすることを育てます。 | 1 | 花壇の手入れ 地域の方々と環境委員会が一緒になって花壇の植え替えを行う。また、保護者会ボランティアによるプランターへの花の植え替えを行う。夏季休業中の生徒ボランティアによる水やりを行い、花を育てる。 | 地域の方々 保護者会・職員 生徒会 | 職員・ボランティア | 定期的に地域の方々と体育館前及び事務室前の花壇の花を植え替えたり、保護者会の方々とロータリー周辺のプランター内の花を植え替えたりすることで、植物に囲まれた環境を整備した。今年度は、地域の方と特別支援学級の生徒と一緒に植え替えを行った。また、夏季休業中には生徒に水やりボランティアを募り、休業中に水やりを実施した。 自然観察会の第1回目を5月に真鶴半島三ツ石海岸の潮だまりで海洋生物を採取し、採取した生物について講師から説明を受け、真鶴半島の自然の特徴について学んだ。第2回目では11月に茅ヶ崎市内の自然を学習する活動を実施した。里山公園や清水谷で学習し、講師の方やボランティアの方から、説明を受けた。事後学習では、個人新聞を作成し、学年代表の新聞を茅ヶ崎博物館に掲示した。 | 【取組の評価】 ■達成できた □ほぼ達成した □達成できなかった 【理由】 全ての取組で目標を達成できた。 【今後の課題】 花壇やプランターへの植え替えを地域の方や保護者に頼っていることから、来年度以降、生徒が主体的に取り組むことができる活動を増やしていきたい。 【次年度への引継ぎ事項】 これまでの取組を継続するとともに生徒の主体的な取組にすることができるよう働きかけていくこと。 |
| | | 2 | 自然観察会(海) 真鶴半島の海の生物の観察を行う。 | 1学年職員 | 1年生徒 | | |
| | | 3 | 自然観察会(山) 里山公園・清水谷をグループで生物の観察をする。 | 1学年職員 | 1年生徒 | | |

(様式1) 学校エコ活動シート

●写真等の記録:活動や発表の風景等取組の記録を、必要に応じて添付してください。写真等の下に、キャプションをご記入ください。個人情報の取り扱いにご注意ください。



生徒会役員生徒による
アロハデーの挨拶運動の様子

since 2014
sister city
10th Anniversary
honolulu chigasaki
姉妹都市締結10周年

茅ヶ崎市・ホノルル市郡 姉妹都市締結 10周年

6-10月 10周年を祝って、多くの先生たちがアロハシャツで授業をやります!

毎週水曜は“台中アロハデー”

茅ヶ崎市役所では、5-10月はアロハシャツで職員の仕事をしています。市議会も全員アロハシャツです!

アロハシャツは日本との関係がとて深いものです。調べてみてください。ちなみにハワイでは「正義」として扱われています。

アロハシャツは暑い日に快適に過ごすのに最適なアロハデーには、職員室のエアコンの温度を少し上げて省エネにも努めます!

私たちの街 茅ヶ崎とホノルルが姉妹都市交流を始めて10年!小学生同士の交流も行われています。数年前は、「教員派遣事業」で台中の先生もホノルルへ行って授業をやったり、交流してきてくれたんですよ!これを機会に生徒のみんなもホノルルの歴史や文化、日本との関係について、もっと知ってみよう!

「台中アロハデー」を行った際の校内掲示のポスター

●学校長(推進責任者)によるコメント

【学校長名】

カ石 裕司

【今後の方向性について】

- ・ 昨年度より行っている「台中アロハデー」については、教職員のアロハシャツ着用を次年度以降も推奨し、クールビズとともに、職員室内のエアコン設定温度を下げる省エネ対策としても継続していきたい。また、生徒が使用する普通教室においても着衣の軽装等のクールビズにも活動を広げていきたい。
- ・ 昨年度より、給食が開始されているが、昨年度に引き続き、残食率が高い状況にある。給食のおかわりご飯の量を変えることや、食育の時間を計画的に取り入れることにより、食べ残し等が少しでも減るような啓発を行っていききたい。
- ・ 来年度は、弘済会の教育文化事業「学校花いっぱい支援」の対象校となることから、花壇の手入れとともに、チューリップの球根植えを生徒会活動の一環として、植物を大切に育てる教育環境整備を充実させていきたい。

海の自然観察会



山の自然観察会



博物館での新聞掲示のようす

